

2～6年生 実践事例

「私たちの川西市 バス編」

指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎公共物であるバスの乗り方を知り、正しく利用できるようになっている。 ◎車の死角を知り、道路を渡るときに安全に通行できるようになっている。 ◎バスなど公共交通は環境にやさしいことを知っている。 ◎公共交通の地域の人々の移動を支えている役割を理解している。
公共交通を教材とする利点	<p>身近な公共交通であるバスは地域の財産である。そのバスの乗り方、公共マナー及びバスの危険なところを知ることで、シティズンシップ教育及び安全で適切な行動に繋がることができる。また、バスは、環境にやさしい乗り物であり、環境に配慮した行動に気づく。体験型であるため、子どもたちの高い取組意欲が期待できる。</p>
対象学年	2・3・4・5・6年生
対応教科	生活科、総合的な学習の時間（環境）、道徳
標準校時	1～2コマ（まとめ発表含まず）
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>1. バスの乗り方教室</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り方や降り方などを知る（バス事業者の協力を得て、バスの乗り方教室を行う）。 <p>2. バスの安全対策と交通安全</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車のドライバーの死角を知り、登下校や日常生活のなかで道路を渡るときに、交通安全に気をつけた行動をとることができる。 <p>3. 環境にも優しいバス</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車やバス、鉄道などの乗り物の環境への負荷を知り、日常生活の中で公共交通に乗ることの重要性を理解する。 <p>4. まちづくりを支えるバス</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスや鉄道の公共交通ネットワークと地域のさまざまな施設の配置を知り、地域の人々の移動を支えている役割を理解する。 <p>5. バスの乗車体験</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際にバスの乗車体験をして、バスの乗り方や安全面を確認する。 <p>6. 気づいた事をまとめ発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスは移動手段だけではなく、まちのにぎわいと地域を支えている事を知り、まとめる。バス車内等に掲示して発表する。 </div>